

# 漁海況速報

## No.21

平成20年5月30日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

- ① 本県沖50海里以内では2℃程度昇温度し、広く12～13℃台が分布している。
- ② 本県沖70海里より沖合には15～17℃台の水塊の波及傾向がみられる。
- ③ 定地水温は、小名浜は平年より2℃、大熊、松川浦は1℃低い。

### 見通し(1週間)

- ・ 親潮系冷水の波及による低水温は解消に向かうでしょう。

### 漁況情報(コウナゴ)

- ・ 船びき網によるコウナゴ漁の漁況をお知らせします。
- ・ 水揚量と金額、単価は以下の表のとおりでした。

	いわき	相双	県内合計
平成20年			
数量(kg)	471,266	3,765,423	4,236,689
金額(千円)	212,537	1,421,174	1,633,711
単価(円/kg)	451	377	386
平成19年			
数量(kg)	47,313	628,920	676,233
金額(千円)	38,447	440,473	478,920
単価(円/kg)	813	700	708
平成20年の過去5年比			
数量	234.3%	275.1%	269.9%
金額	270.6%	306.9%	301.6%
単価	115.5%	111.5%	111.8%

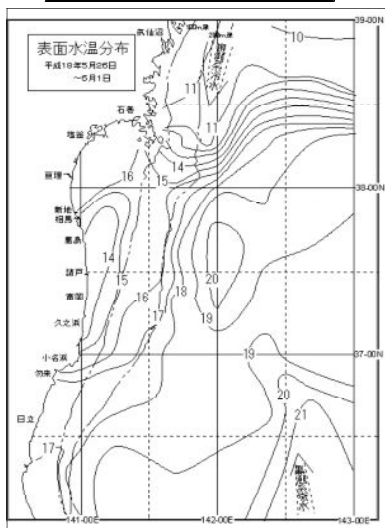
(平成20年は5月28日までの集計)

- ・ 例年3月に漁期を迎え5月上旬頃までで終漁を迎えるコウナゴ漁ですが、今年はコウナゴの発生量が多く、県北部を中心に3月の漁期初めから5月下旬まで好漁で経過し、水揚量、金額はここ5年で最高を記録しました。単価は5月に入ってから、例年通り魚体の大型化に伴い低下し、100円台で推移しました。

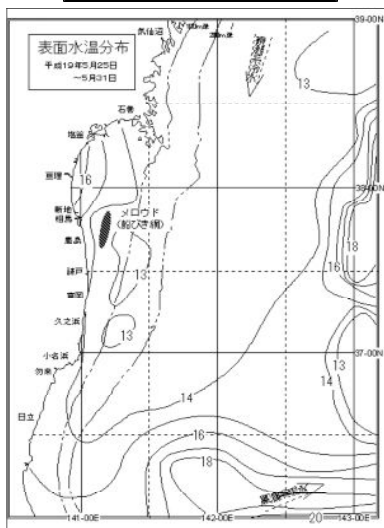
### 定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
5/23	10.8	8.8	14.8
5/26	11.9	13.4	16.3
5/27	11.4	10.8	15.0
5/28	11.9	14.6	15.1
5/29	12.5	14.2	14.7

### 平成18年同期



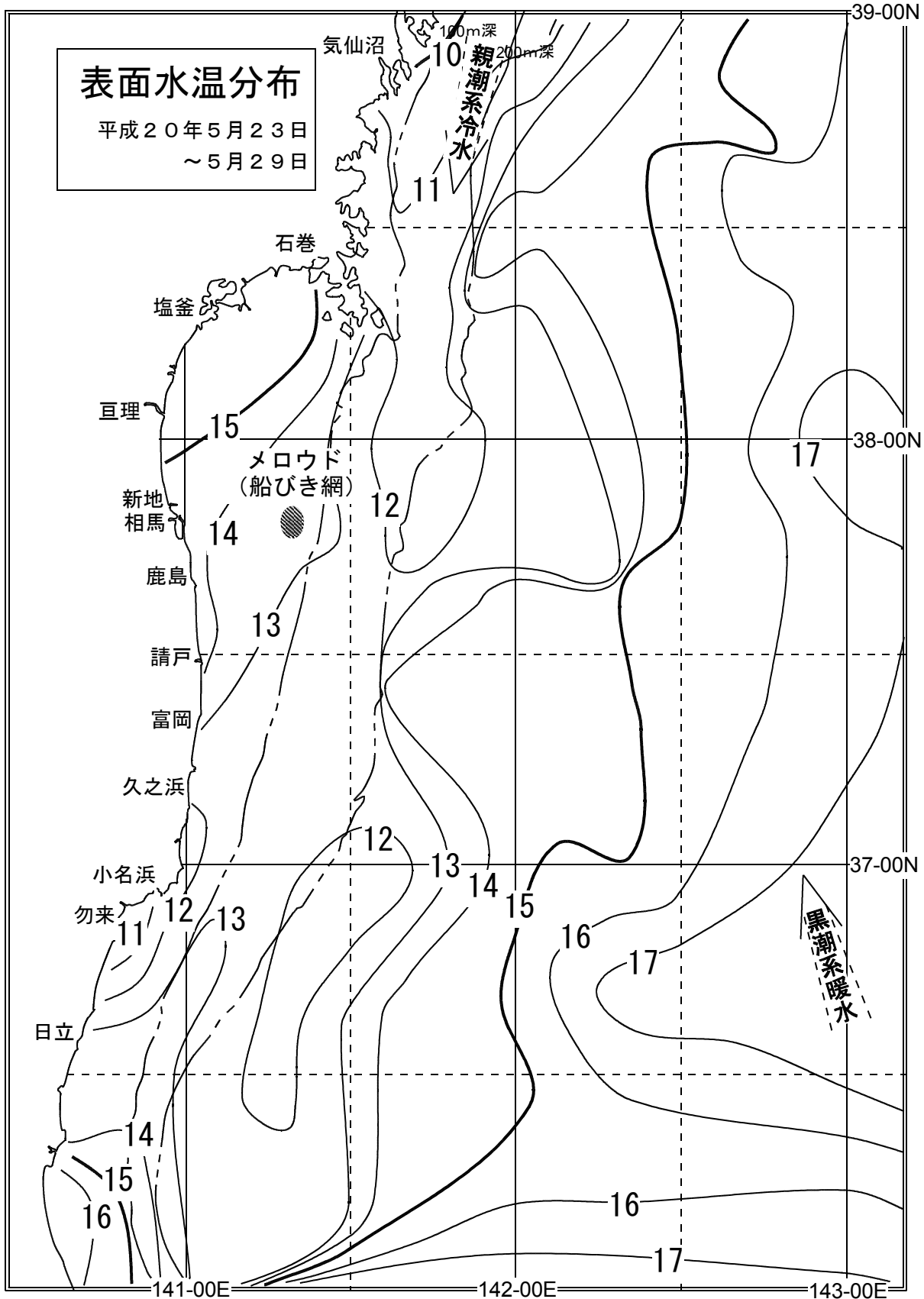
### 平成19年同期



# 表面水温分布

平成20年5月23日

～5月29日



# 漁海況速報

## No.22

平成20年6月6日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

① 沖合からの暖水波及傾向がみられ、14℃以上が本県沖30海里より沖合でみられている。

② 本県沖20～30海里には親潮由来とみられる11～12℃台の比較的低い水温が分布している。

③ 定地水温は、小名浜、松川浦は1℃低く、大熊は平年並。

### 見通し(1週間)

・親潮系冷水の波及による低水温は解消に向かうでしょう。

### 漁況情報(アワビ・ウニ)

- ・5月1日、アワビ・ウニ漁が解禁となりました。5月31日までの水揚げ状況をお知らせします。
- ・アワビは重量で前年比7%減、ウニ貝焼きの販売個数は前年比12%減となっています。
- ・単価はアワビで3%低下し、ウニ貝焼きでは8%上昇しました。
- ・数量の減少は主に荒天による操業日数の減少によるものと思われる。
- ・アワビの単価は干鰯の輸出が不振であること、国内での鮮鰯の需要が冷え込んでいることから一昨年と比較して低めに推移しています。

表 アワビ・ウニ水揚げ状況(5/31まで)

		アワビ			ウニ <sup>※2</sup>
		いわき	相双	全県	
平成20年	数量*3	3,011	165	3,176	17,477
	金額(千円)	24,788	1,012	25,800	27,257
	単価(円/kg)	8,234	6,124	8,124	1,560
平成19年	数量*3	3,107	319	3,426	19,888
	金額(千円)	26,277	2,370	28,647	28,623
	単価(円/kg)	8,460	7,422	8,363	1,439
平成20年 / 平成19年	数量	97%	52%	93%	88%
	金額	94%	43%	90%	95%
	単価	97%	83%	97%	108%

\*1いわきは小浜・小名浜・中之作・沼之内・四倉・久之浜、相双は鹿島・相馬原釜・新地のデータ使用。

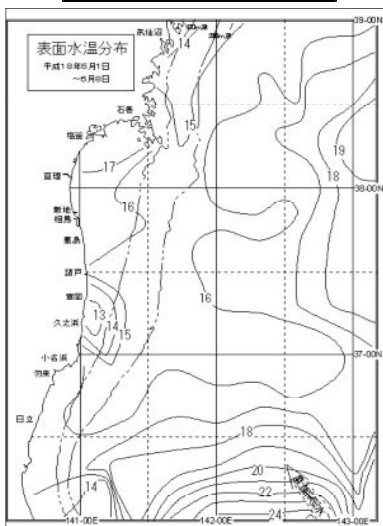
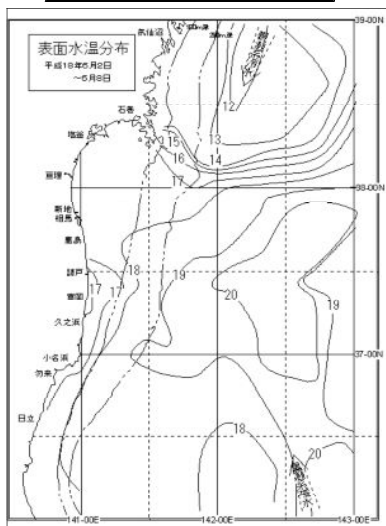
\*2小名浜・沼之内のデータを使用。

\*3アワビは重量(kg)、ウニは貝焼き個数(個)。

### 平成18年同期

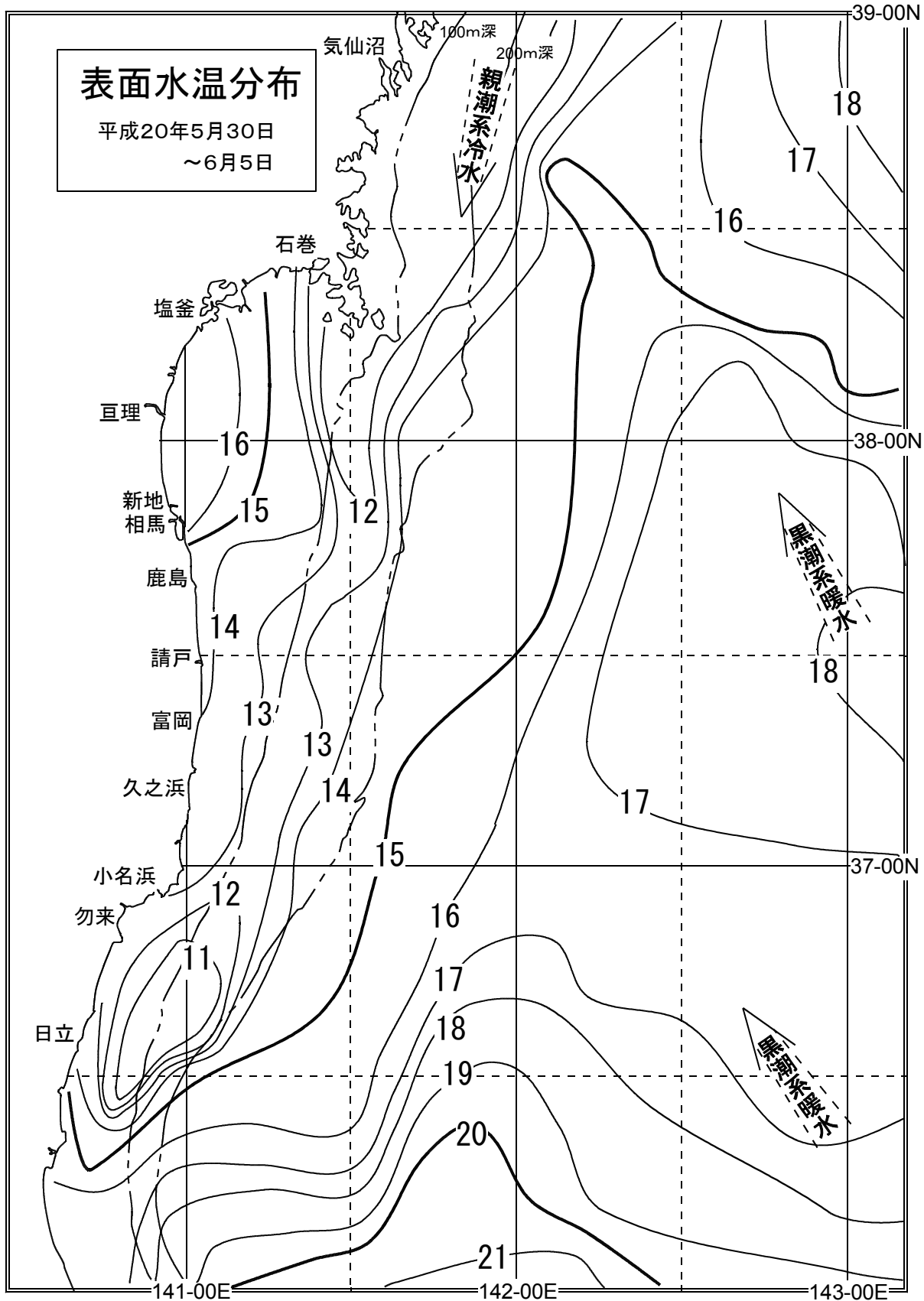
### 平成19年同期

定地・定点水温の推移(℃)				
場所	小名浜	大熊	松川浦	
月日				
5/30	12.6	13.6	14.3	
6/2	13.0	13.8	17.3	
6/3	13.1	14.0	16.5	
6/4	13.3	14.1	16.2	
6/5	13.0	14.2	17.4	



# 表面水温分布

平成20年5月30日  
~6月5日



# 漁海況速報

## No.23

平成20年6月13日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

- ① 沖合では南からの暖水波及傾向がみられ、本県南部海域沖50~60海里付近に19℃台がみられる。
- ② 本県沖30海里以内では2℃程度昇温し、14~15℃台が分布している。
- ③ 定地水温は、平年より小名浜で1℃、大熊で3℃、松川浦で2℃低い。

### 見通し(1週間)

- ・ 表面水温は昇温傾向で推移するでしょう。

### 漁況情報(ホッキ貝)

・ 6月に入り解禁となりましたホッキ貝の水揚げ状況をお知らせします。6月上旬の水揚げ数量と金額、単価は下表のとおりでした。

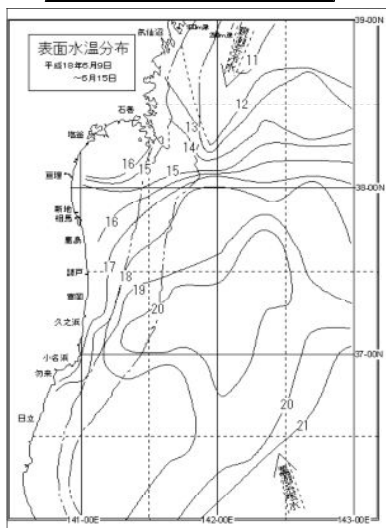
	いわき	相双	県内合計
平成20年			
数量(kg)	17,736	13,497	31,233
金額(千円)	5,920	6,168	12,088
単価(円/kg)	334	457	387
平成19年			
数量(kg)	21,006	22,702	43,708
金額(千円)	4,660	6,348	11,008
単価(円/kg)	222	280	252
平成20年の過去5年比			
数量	71.2%	50.3%	60.3%
金額	104.9%	74.2%	86.6%
単価	147.4%	147.5%	143.5%

・ 平成15年生まれの群が漁獲の主体で、この群の貝が未だ小型な漁場もあり、資源保護のため漁獲を見合わせた地区もありました。また荒天のため操業日数が例年に比べ少なく、水揚量が減少しました。単価は解禁直後は高めでしたが、現在では例年並に落ち着いてきている様子です。

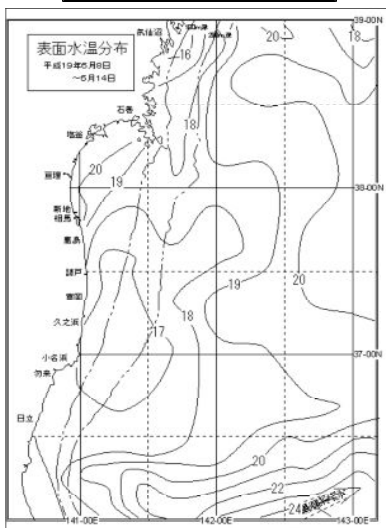
### 定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
6/6	14.3	12.9	16.5
6/9	13.3	12.2	15.2
6/10	13.0	12.6	17.4
6/11	13.5	11.2	15.2
6/12	13.3	12.0	14.7

### 平成18年同期

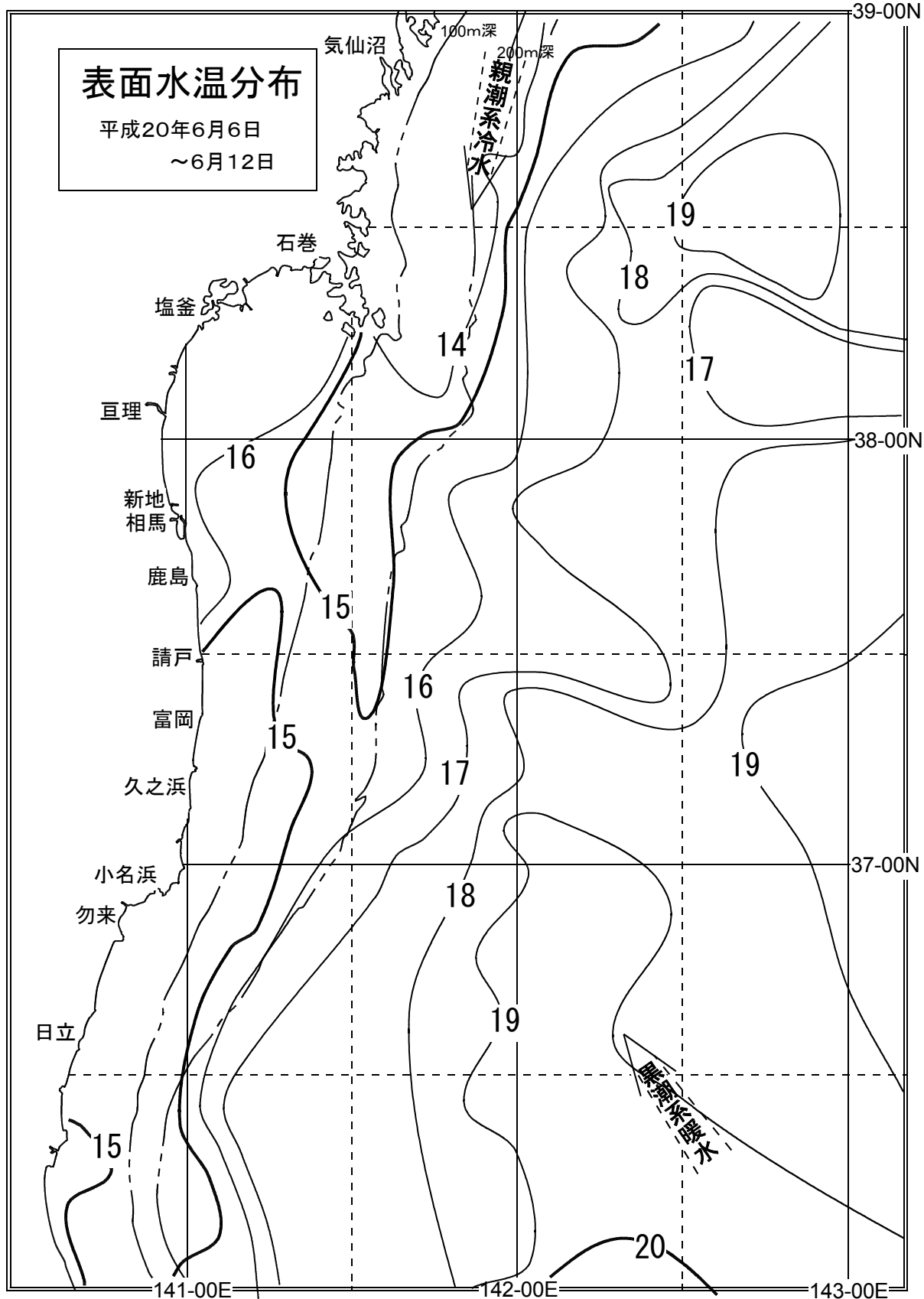


### 平成19年同期



# 表面水温分布

平成20年6月6日  
~6月12日



# 漁海況速報

## No.24

平成20年6月20日発行

### 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほかに

#### 海況(表面)

- ① 沖合からの暖水波及がみられ、本県沖40海里より沖合には17~19℃台が広く分布した。
- ② 本県沖30海里以内では先週より1℃程度昇温し、15~16℃台が分布している。
- ③ 定地水温は、小名浜は平年並、大熊は平年より3℃低く、松川浦は1℃高い。

#### 見通し(1週間)

- ・ 表面水温は昇温傾向で推移するでしょう。

#### 平成20年6月海洋観測結果

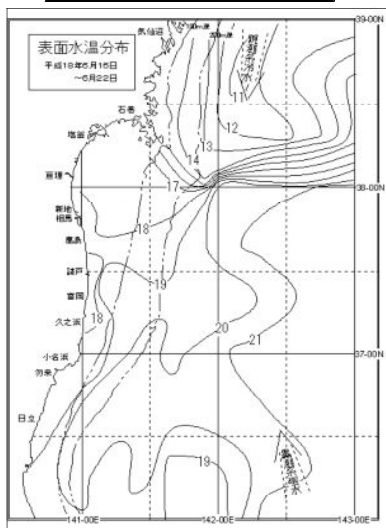
- ・ 平成20年6月16~18日に本県調査船「いわき丸」で行いました海洋観測結果をお知らせします。
- ・ 観測された水温と、その平年差・前年差の定線ごとの平均は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	塩屋	17.16	+2.09	+1.35
	富岡	16.81	+1.47	+1.63
	鵜ノ尾	16.39	+0.67	+1.57
	全体	16.79	+1.41	+1.52
100m深	塩屋	7.87	-0.52	-0.87
	富岡	7.19	-1.39	-1.55
	鵜ノ尾	8.58	-1.15	+0.80
	全体	7.82	-0.97	-0.68

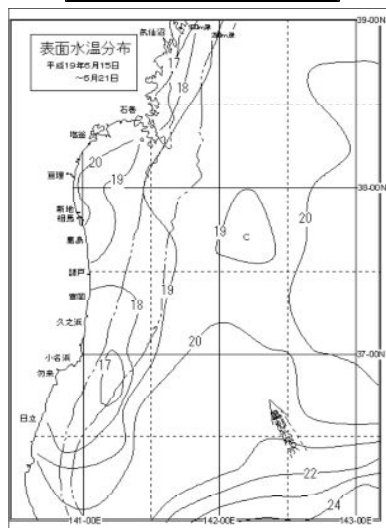
(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

- ・ 4月以降親潮系冷水の波及が継続していましたが、6月中旬に入りその勢力は弱まり、下層では未だ所により冷水の分布がみられるものの、50海里以内の100m深における水温は平年並となりました。一方50海里より沖合では沖合から波及した黒潮系暖水が分布しており、沿岸でも表面付近ではその影響により平年よりやや高めの水温がみられております。

#### 平成18年同期



#### 平成19年同期

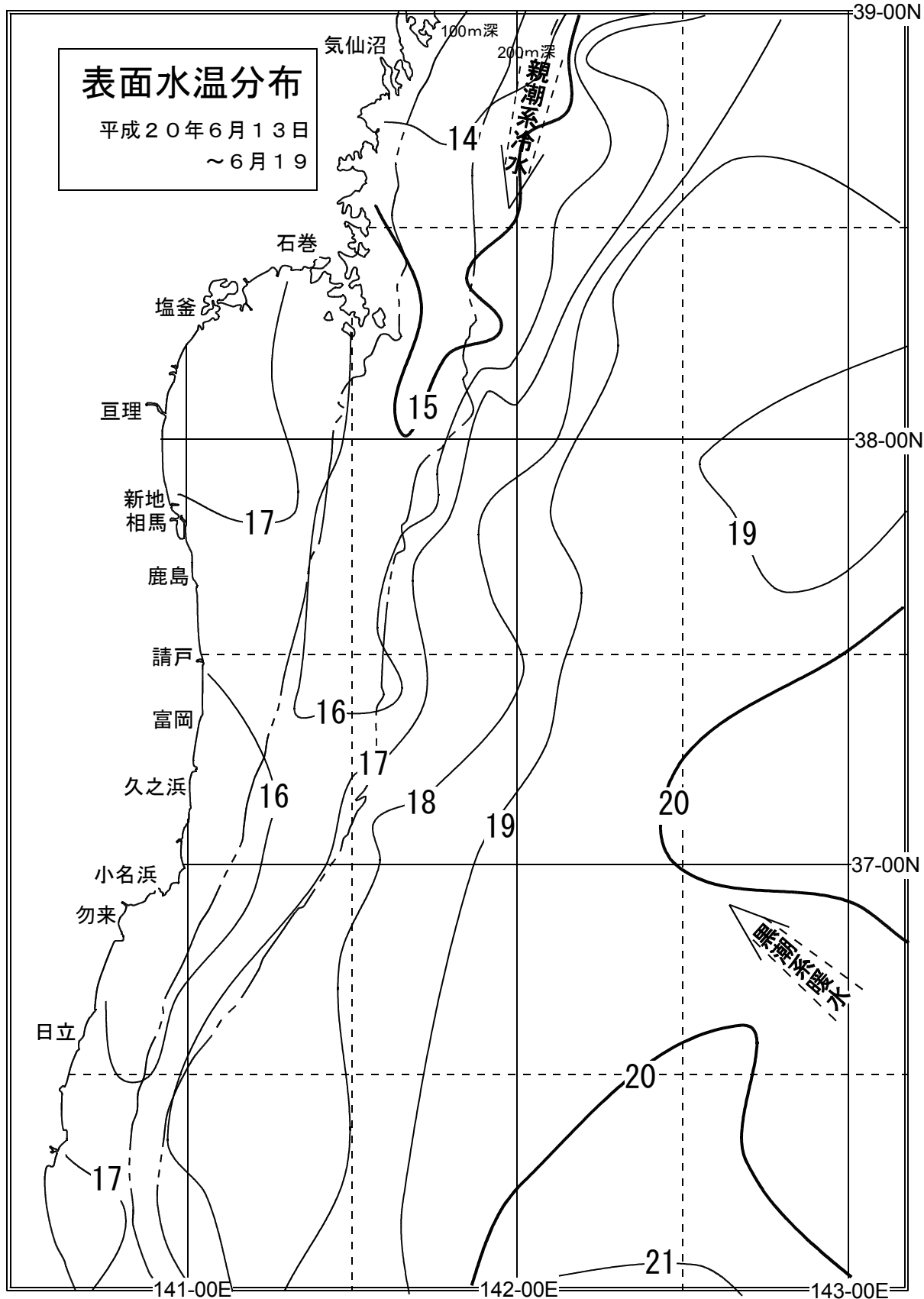


#### 定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
6/13	13.4	12.1	15.5
6/16	14.3	13.8	20.4
6/17	14.8	14.0	20.0
6/18	16.3	14.8	20.9
6/19	16.9	12.2	20.2

# 表面水温分布

平成20年6月13日  
~6月19





# 漁海況速報

# No.25

平成20年6月27日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

- ① 北部海域沖10~40海里付近では先週より2℃程度降温し、13~14℃台が広く分布した。
- ② 中南部海域の水温は先週並で、16~19℃台が分布した。
- ③ 定地水温は、小名浜、松川浦は平年並、大熊は平年より1℃低い。

### 見通し(1週間)

- ・ 表面水温は上昇傾向で推移するでしょう。

### 海況情報(海況の見通し)

・ 平成20年6月13日に北海道水産研究所より発表された東北海道海況予報に基づき、7~9月の本県周辺海域における海況の見通しをお知らせします。

#### 東北海道海況予報(6~8月)

・ 親潮第一分枝の南限は平年並の位置付近で推移するとみられます。一方、黒潮続流は東に向うため本県へ暖水をもたらす可能性が低くなるものの、常磐沖に暖水塊が停滞するとみられます。これにより沖合からの暖水波及傾向が期間を通してみられる可能性があり、本県沖に暖水が波及しやすい傾向にあると予測されました。

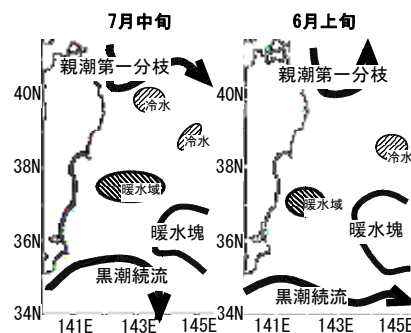
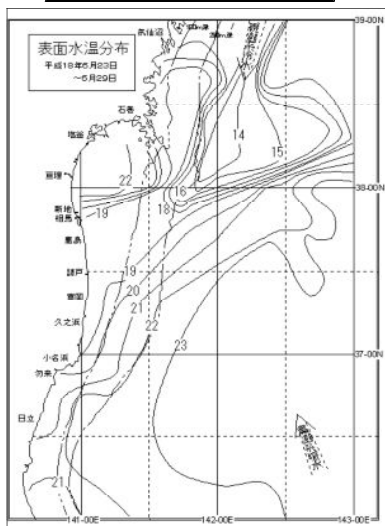


図 東北海道海況予報概略

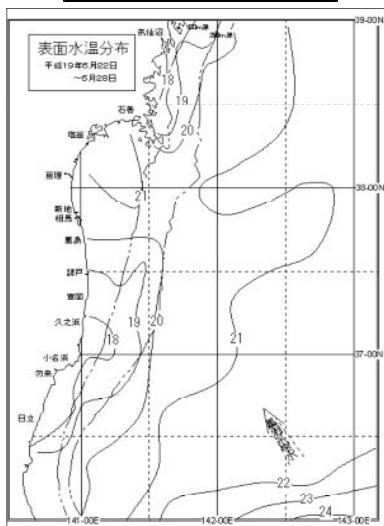
### 本県周辺海域の見通し(7~8月、福島水試予測)

・ 親潮系冷水の影響が期間を通して継続し、沖合からの暖水波及傾向がみられるもその影響は弱いいため、本県周辺海域の水温は低め基調で推移すると予測されます。

### 平成18年同期



### 平成19年同期

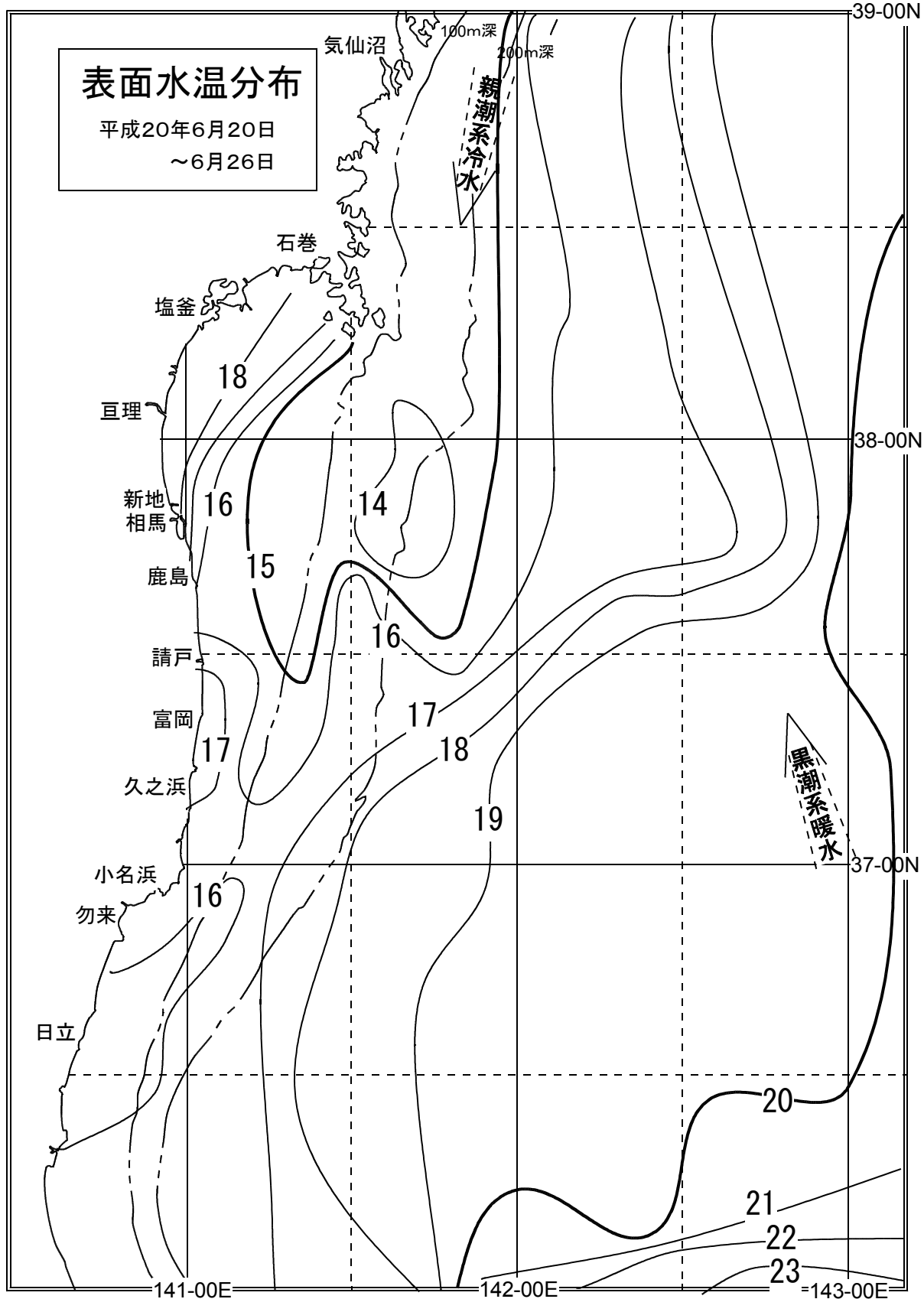


### 定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
6/20	15.3	10.6	18.7
6/23	14.8	16.5	18.6
6/24	15.8	18.0	18.9
6/25	15.9	17.6	18.4
6/26	16.2	16.7	18.3

# 表面水温分布

平成20年6月20日  
~6月26日



# 漁海況速報

## No.26

平成20年7月4日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

- ①先週北部海域沖にみられた冷水域は解消し、北部海域沖50海里より沿岸では3℃程度昇温、17~18℃台が広くみられた。
- ②50海里より沖合では暖水波及が継続、先週より1℃昇温し20℃台が広く分布した。
- ③定地水温は、小名浜は平年並、大熊は平年より1℃低く、松川浦は2℃高い。

### 見通し(1週間)

- ・表面水温は上昇傾向で推移するでしょう。

### 平成20年7月海洋観測結果

- ・平成20年6月30~7月3日に本県調査船「いわき丸」で行いました海洋観測結果をお知らせします。
- ・観測された水温と、その平年差・前年差の定線ごとの平均は以下の表のとおりでした。

(単位:℃)		観測値	前年差	平年差
表面	鵜ノ尾埼	18.29	-3.03	-0.23
	富岡	18.17	-2.91	-0.31
	塩屋埼	16.86	-4.81	-1.81
	全体	17.77	-3.59	-0.78
100m深	鵜ノ尾埼	9.47	-3.37	-0.15
	富岡	9.09	-4.58	-0.09
	塩屋埼	8.20	-4.94	-1.28
	全体	8.86	-4.25	-0.56

(観測値は50海里内の平均値、平年値は過去30年の平均値)

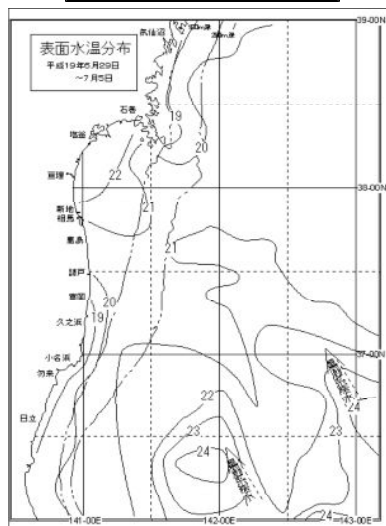
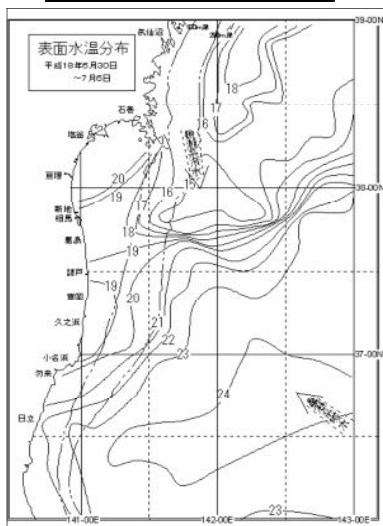
- ・黒潮系暖水の波及が本県沖では50海里より沖合にみられるものの、黒潮由来の強い流れは沖合に離れているため沿岸への影響は少なく、50海里以内の平均水温は平年並、特に塩屋埼沖20~50海里では平年より低めの水温がみられました。

### 平成18年同期

### 平成19年同期

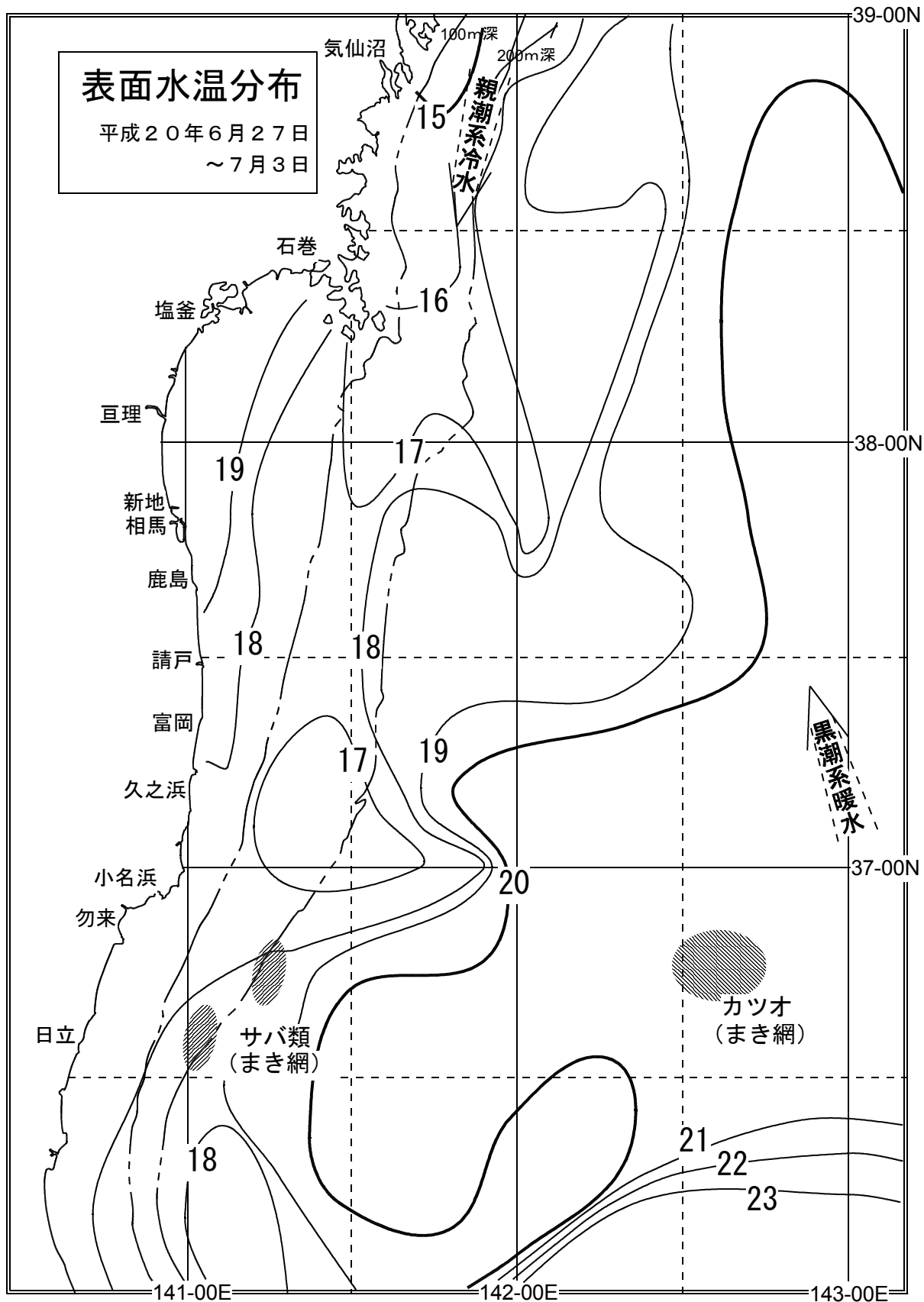
### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
6/27	16.4	16.0	18.5
6/30	15.9	17.5	20.3
7/1	16.9	18.5	22.1
7/2	17.2	16.3	22.0
7/3	17.1	14.7	22.4



# 表面水温分布

平成20年6月27日  
~7月3日



# 漁海況速報

## No.27

平成20年7月11日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

- ① 本県距岸10海里より沖合は1℃程度昇温し、18～19℃台が広く分布した。
- ② 50海里より沖合では先週並に暖水波及が継続、19～21℃台が広く分布した。
- ③ 定地水温は、小名浜、松川浦は平年より1℃低く、大熊は3℃低い。

### 見通し(1週間)

- ・ 表面水温は上昇傾向で推移するでしょう。

### 漁況情報(底びき網)

- ・ 6月末で漁期を終え2カ月の休漁に入りました。今漁期(平成19年9月～平成20年6月)の漁模様についてお知らせします。
- ・ 今漁期の総水揚げ量は10,096トン(前期比101%)、金額は4,098百万円(前期比105%)で、金額が前期よりやや増加しました。
- ・ 今漁期の魚種別水揚げ金額の上位3種は前漁期同様ヤナギダコ、マダラ、ヒラメでした。この3種は水揚げ量としては、マダラが平成18年生まれ群が多かったことから前漁期より増加しましたが、それ以外は減少しました。
- ・ 他に前漁期から水揚げ量の増加がみられたのは、ヤリイカ、メヒカリ、キチジ等で、特にキチジの水揚げ量が200トンを超えるのは20数年ぶりで、久しぶりに市場に赤魚が並ぶ光景が目につきました。

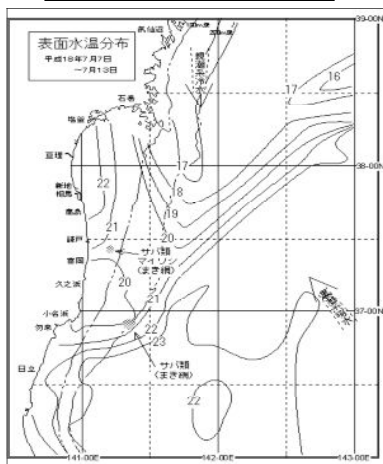
表 平成19年9月～平成20年6月の底びき網漁業水揚げ状況

	水揚げ金額 (億円)	水揚げ量(トン)		
		今漁期	前漁期	前漁期比(%)
ヤナギダコ	5.9	1,775	1,941	91
マダラ	3.2	1,287	1,101	117
ヒラメ	2.5	226	554	41
マアナゴ	2.3	303	355	85
マガレイ	2.3	631	686	92
ヤリイカ	2.1	706	265	266
メヒカリ	1.9	404	287	140
キチジ	1.7	206	134	153
アンコウ	1.6	252	293	86
ナメタガレイ	1.3	170	156	109

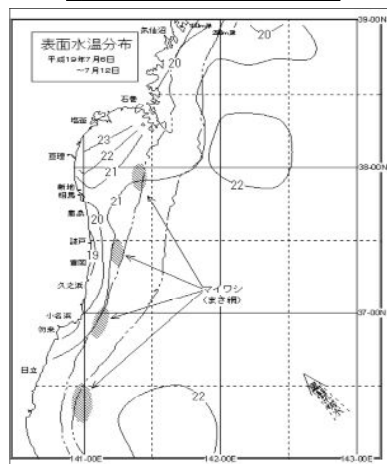
### 定地・定点水温の推移(℃)

場所	小名浜	大熊	松川浦
月日			
7/4	16.0	13.5	21.6
7/7	16.6	14.9	20.4
7/8	17.1	15.6	20.1
7/9	16.8	14.6	18.0
7/10	17.1	15.4	17.0

### 平成18年同期

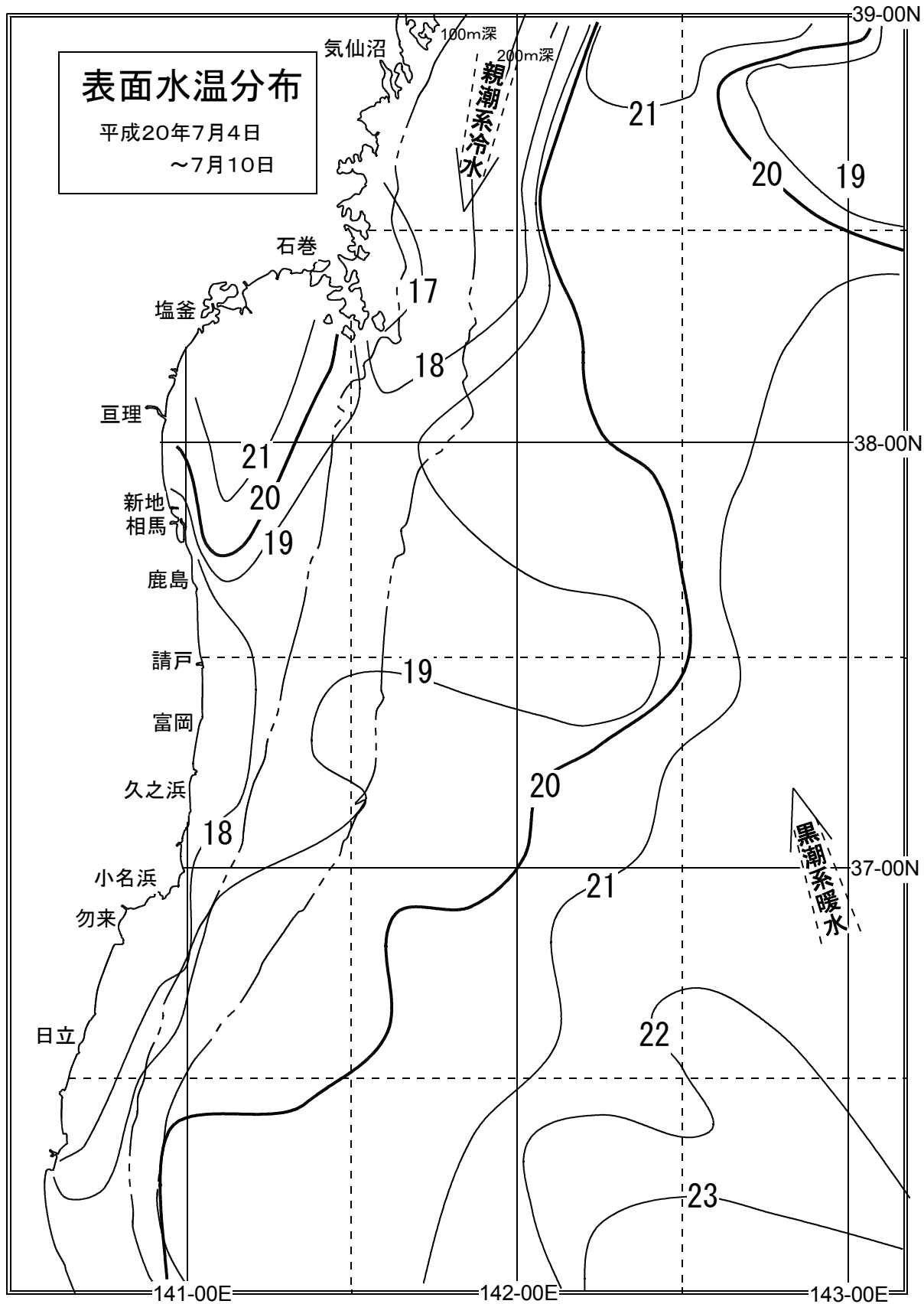


### 平成19年同期



# 表面水温分布

平成20年7月4日  
~7月10日



# 漁海況速報

## No.28

平成20年7月18日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

①本県距岸10海里より沖合は先週より2℃程度昇温し、中北部海域50海里沖までは20℃台が広く分布し、南部海域50海里までは21~22℃台がみられた。

②本県中南部海域約10海里沖より沿岸は17~19℃台がみられた。

③定地水温は、小名浜は平年並、大熊は平年より2℃低く、松川浦は2℃高い。

### 見通し(1週間)

・表面水温は上昇傾向で推移するでしょう。

### 漁況情報(カツオ)

・7月16日までの本県でのカツオ水揚げ状況は以下のとおりでした。  
・今年のまき網による水揚げは4月25日にみられ、以降5月までやや低調に推移しましたが、6月以降例年を上回る水揚げが続いております。また、一本釣りによる水揚げは、少なかった昨年を上回りました。

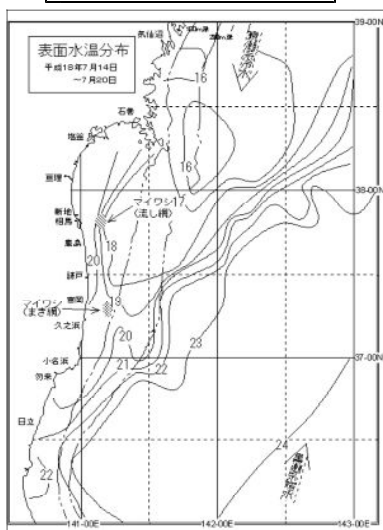
まき網によるカツオの水揚げ量(属地)

	数量(トン)	金額(百万円)
平成20年	8,169	2,183
平成19年	6,993	1,697
過去5年平均と今年の比	139%	156%

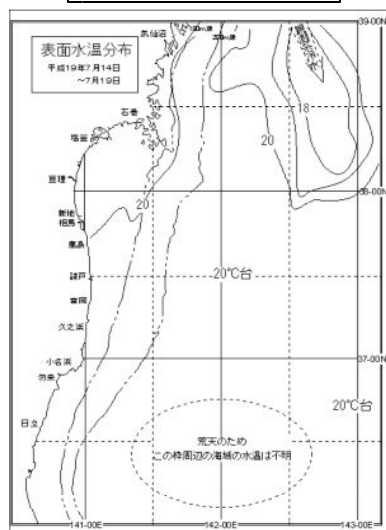
一本釣りによるカツオの水揚げ量(属地)

	数量(トン)	金額(百万円)
平成20年	148	69
平成19年	2	1
過去5年平均と今年の比	25%	41%

### 平成18年同期



### 平成19年同期



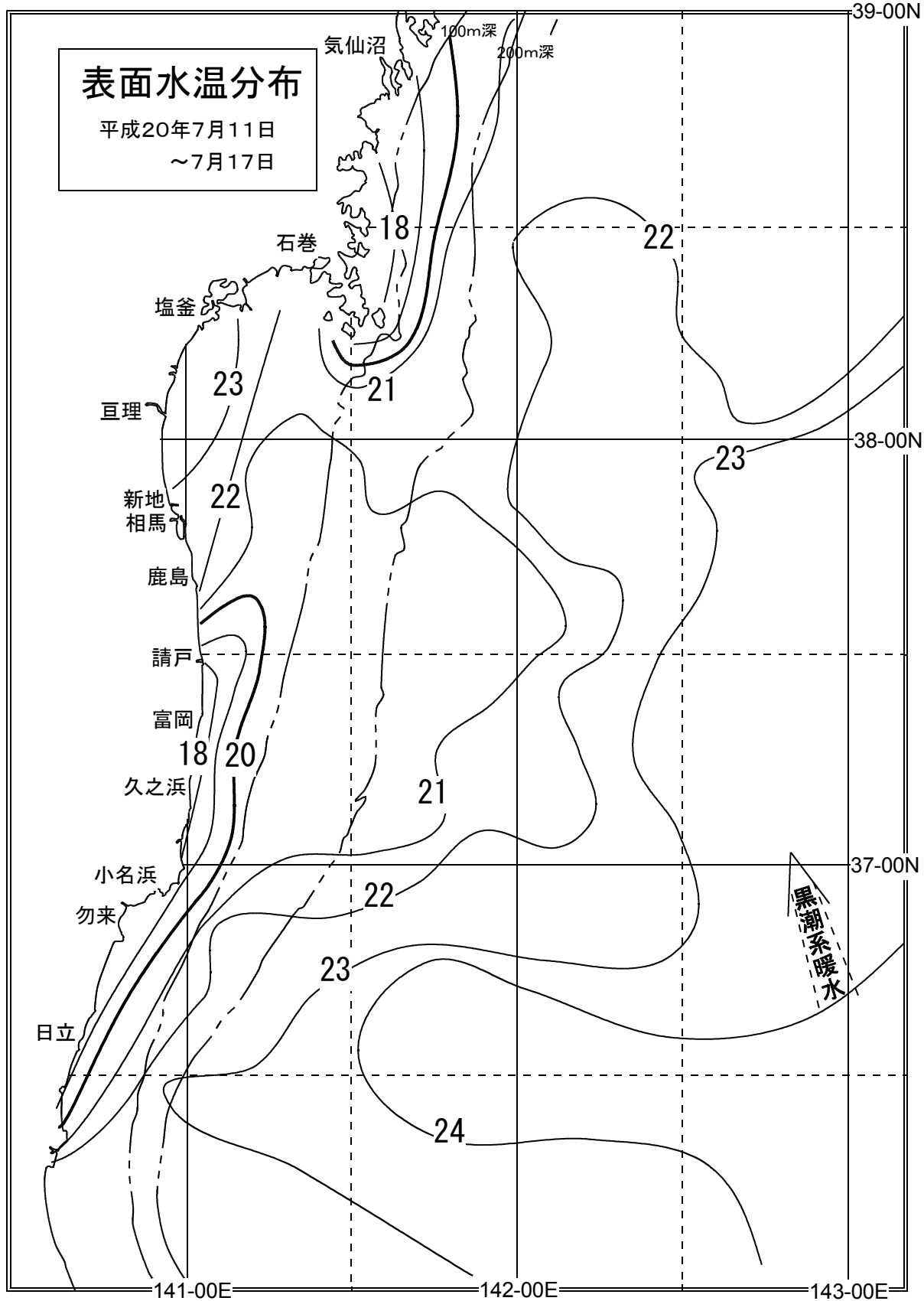
### 定地・定点水温の推移(℃)

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
7/11	17.4	15.4	17.7
7/14	18.3	16.5	22.5
7/15	17.7	16.0	24.8
7/16	18.8	16.7	24.5
7/17	18.6	17.8	23.9

# 表面水温分布

平成20年7月11日

~7月17日





# 漁海況速報

## No.29

平成20年7月25日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況(表面)

- ① 本県南部海域沖20海里から北部海域沖30海里にかけてより沖合では1℃程度昇温し、22～23℃台が広く分布した。
- ② 本県中部海域沖10海里より沿岸には17～19℃台がみられた。
- ③ 定地水温は、小名浜は2℃高く、大熊は平年より3℃低く、松川浦は平年並。

### 見通し(1週間)

- ・現状並の海況で推移するでしょう。

### 漁況情報(沖たこ漁業)

・7月に入り解禁となりました沖たこ漁業の、7月23日までの水揚げ状況は以下のとおりでした。

	ミズダコ	ツブ類
平成20年	数量(kg) 94,408 金額(千円) 45,877 単価(円/kg) 486	数量(kg) 106,460 金額(千円) 23,071 単価(円/kg) 217
平成19年	数量(kg) 107,220 金額(千円) 53,666 単価(円/kg) 501	数量(kg) 164,615 金額(千円) 38,469 単価(円/kg) 234
平成18年	数量(kg) 95,216 金額(千円) 48,174 単価(円/kg) 506	数量(kg) 199,936 金額(千円) 59,302 単価(円/kg) 297

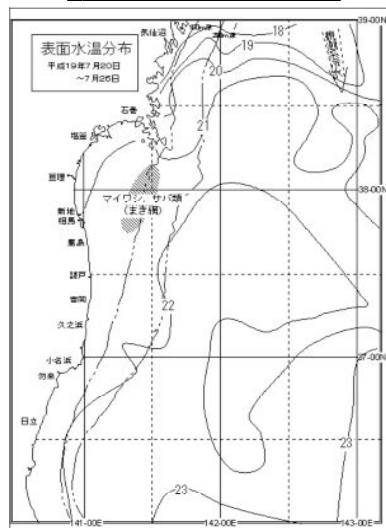
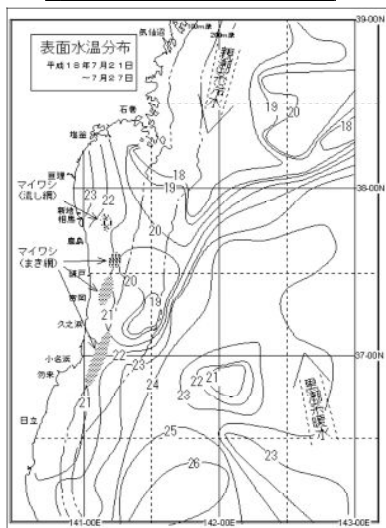
※請戸・鹿島水揚げについてはその他のカゴ漁業の水揚げ含む

・今年は燃油高騰の影響もあってか、沖たこの操業を見合わせる漁業者が多くみられました。それによりミズダコの水揚げで昨年比88.1%、ツブ類の水揚げでは昨年比64.7%と昨年と比較して少なくなっております。

### 平成18年同期

### 平成19年同期

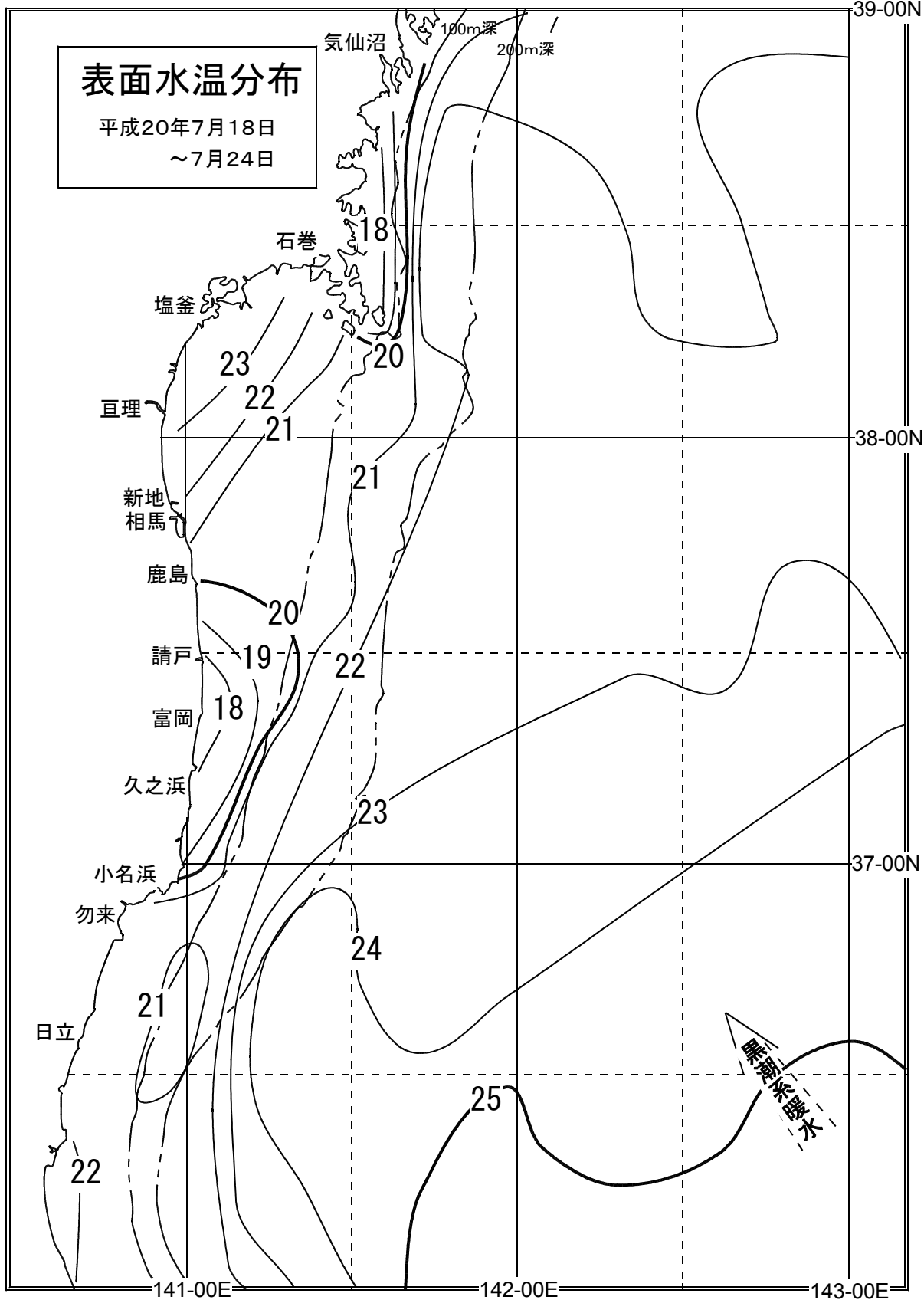
定地・定地水温の推移(℃)			
場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
7/18	19.5	17.3	24.0
7/21	—	—	—
7/22	20.9	17.6	21.3
7/23	20.8	16.0	20.9
7/24	20.4	15.9	22.9



# 表面水温分布

平成20年7月18日

～7月24日



# 漁海況速報

## No.30

平成20年8月1日発行

協力機関:

県内各漁業協同組合

宮城県水産研究開発センター

茨城県水産試験場

(社)漁業情報サービスセンター ほか

## 福島県水産試験場

〒970-0316 いわき市小名浜下神白字松下13-2

TEL0246-54-3151 FAX0246-54-9099

ホームページ <http://www.pref.fukushima.jp/suisan-shiken/index.htm>

### 海況（表面）

- ① 本県南部海域沖20海里から北部海域沖30海里にかけてから沖合は先週より1℃程度昇温し23～24℃台が広く分布した。
- ② 本県沖10海里より沿岸は先週よりやや昇温し20～22℃台がみられた。
- ③ 定地水温は、小名浜、大熊は1℃高く、松川浦は平年並。

### 見通し（1週間）

- ・ 現状並の海況で推移するでしょう。

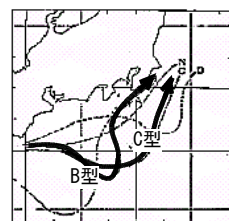
### 平成20年度第1回

### 太平洋イワシ・アジ・サバ等長期漁海況予報

・ 7月31日、中央水産研究所とりまとめにより水産庁から発表された標記予報をお知らせします。

### 海況の見通し（潮岬以東の黒潮）

・ 潮岬以東の黒潮は、8～11月にかけて変動が大きく、B型とC型流路を繰り返すが、12月以降、B型流路となる。



### 漁況（来遊量予測）

#### マサバ・ゴマサバ太平洋系群

・ 全体としては前年を下回る海域が多い。1歳魚は前年を上回る。

#### マイワシ太平洋系群

・ 0歳魚主体に好漁となる海域もあるが、全体として前年を下回る。

#### カタクチイワシ太平洋系群

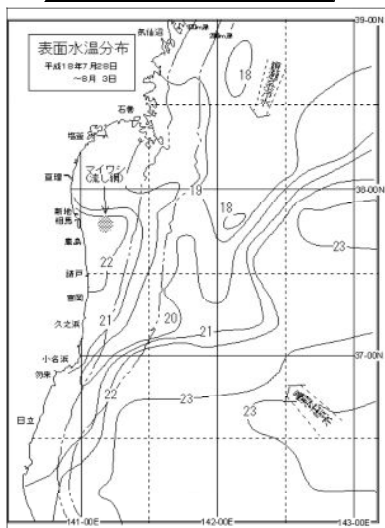
・ 0歳魚主体に好漁となる海域もあるが、近年の中では来遊水準は総じて低い。

（魚種ごとの詳細な情報を漁況面に記載しました）

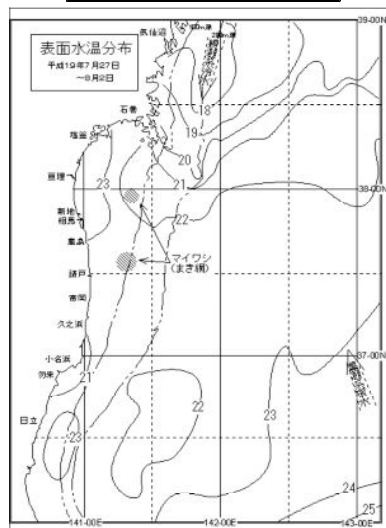
### 定地・定点水温の推移（℃）

場所 月日	小名浜	大熊	松川浦
7/25	18.6	19.5	22.7
7/28	21.4	20.1	21.0
7/29	20.8	19.6	23.0
7/30	20.4	20.4	23.3
7/31	20.7	22.4	23.3

### 平成18年同期



### 平成19年同期



# 表面水温分布

平成20年7月25日

～7月31日

